

置き敷ビニル床タイル施工時の注意点

- ・下地に不陸・目違い・段差・クラック・隙間などがいないか確認の上、下地を補修した後、施工してください。
- ・モルタル下地の場合、十分に乾燥しているか確認してください。
- ・木質下地の場合、きしみ・たわみ等がないか確認してください。
- ・木質下地で接着剤を吸収しやすい場合は施工できません。
- ・木質「クッション性のあるフローリング」の場合、施工できません。
- ・「クッション性のないフローリング」の場合は、表面ワックス等「油類」をしっかりと除去後施工してください。
- ・既存のフローリングの上に張る場合、目地同士重ならないように施工してください。
- ・施工時の室温は15℃～30℃を保ち室温になじませた後、詰めすぎないように施工してください。
- ・施工時の室温とタイルに温度差があると、施行直後及び後日突き上げ・目地隙間が生じる場合があります。
- ・施工時の室温が10℃以下の場合は、施工を避けてください。
- ・壁際・柱周り等は垂直にカットしてください。斜めにカットすると突き上げの原因になります。
- ・施工時の室温が15℃以下で施工される場合は施工後に突き上げを起こす場合がありますので、
この用紙を点線に合わせて切り取って「スペーサー」としてご使用ください。
製品の長手方向ジョイント部分のみに「スペーサー」を挿入してご使用ください。
「スペーサー」は接着剤が乾ききる前に外してください。その後、ローラーでの圧着をしっかりと行ってください。

